



文化の十字路 ～東欧から中央アジアへ～

CROSSROADS OF CULTURE — FROM EASTERN EUROPE TO CENTRAL ASIA

1998年以来ピアノ愛好者有志が企画する演奏会シリーズPiano Perspectives / P2の第10弾。今回は音楽における異文化の交差をテーマに、**東欧から中央アジア**にかけての作曲家によるピアノ曲を取り上げます。ポーランド、チェコ、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリアを経て東はコーカサスまで、民族色の豊かな珍しい曲も多数披露します。どうぞ皆様、ご気軽にお越しいただき、見知らぬ土地に想いを馳せつつ、ご自由にお楽しみください。

Program

第1部(13:30～14:40)

バルトーク:「ミクロコスモス」第6巻より / 廣瀬就久

バルトーク:15のハンガリー農民の歌より, ソナチネ, 「戸外にて」より「夜の音楽」 / 馬場有里子

ゴドフスキー:シュトラウス2世の「宝のワルツ」の主題による交響的変容 / 大和誉典

バルトーク:ルーマニア民俗舞曲 リスト:メフィストワルツ第3番 / 栗本康夫

第2部(14:50～15:50)

ヤナーチェク:「草陰の小径」第2集 / 小代康世

ショパン:4つのマズルカ Op.30 / 木下淳

シュトラウス2世=ドホナーニ:「宝のワルツ」 ドリーブ=ドホナーニ:バレエ「ナイラ」よりワルツ / 長岡ゆり

ゴドフスキー:シュトラウス2世の「芸術家の生涯」の主題による交響的変容 / 西村英士

第3部(16:00～17:10)

バルトーク:3つのチーク地方の民謡 ヴラディゲロフ:「シューメン」より「子守歌」, 「農民の踊り」, 「ラチェニツァ」

スメタナ:「夢」より「ボヘミア農民の祭」 / 佐久間哲哉

エネスク:フォーレの名による小品, 組曲第2番 より トッカータ スメタナ:演奏会用練習曲 八長調 / 不破友芝

リャブノフ:舟歌 ザレンプスキ:大ポロネーズ / 古田暁広

ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」より / 小野一穂

第4部(17:20～18:30)

ババジャニアン:メロディ ラウフヴェルゲル:パストラル アミーロフ:8つの細密画 より「叙情的な舞曲」

クヴェルナーゼ:楽興の時 カラーエフ:「七人の美女」より「インドの美女」「ワルツ」 / 杉本泉

ラフマニノフ:前奏曲 Op.23-4,7 / 坂田恭子

ババジャニアン:エレジー リムスキー=コルサコフ:「シェエラザード」より「若い王子と王女」 / 貝賀直樹

バラキレフ:東洋風幻想曲「イスラメイ」 / 吾妻丈

シマノフスキ:仮面 / 吉村英二

日時/2016年11月26日(土) 13:00開場
13:30開演

会場/かつしかシンフォニーヒルズ・アイリスホール

入場料/無料

お問い合わせ/03-5856-3776
culdesac@nifty.com (佐久間)<http://culdesac.la.coocan.jp/piano/p2/>